



主 題

- ク ラ ブ (主 題) “Let's become shining Y's Men!”
「輝くワイズメンになろう！」 奥田 時夫 会長
- 国 際 (主 題) “Be the light of the world”
「世を照らす光となろう」 Philip Mathai (インド)
- ア ジ ア (主 題) “Years bring wisdom”
「歳月は Y's をワイズ (賢者) にする」 Oliver Wu (台湾)
- 西日本区 (主 題) “Let Y's men Light Shine before Others in the club, in the community, in the world”
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」 成瀬 晃三 (名古屋)
- 中 西 部 (主 題) “Let's nurture Y's dynamic spirit!”
「ワイズの活力を育てよう」 江見 淑子 (大阪なかのしま)

聖 句

からだの一つであっても肢体は多くあり、また、からだの全ての肢体が多くあっても、からだは一つであるように、キリストの場合も同様である。あなたがたはキリストのからだであり、ひとりびとりはその肢体である。
コリントの信徒への手紙一 第12章12節と27節

ワイズとキリスト教

水口 美里

ここ2、3年の間に大阪土佐堀クラブは新入会員が数名加入され、4月の例会でも林さんが入会された。例会にも活気が戻ってきたように感じられ、たいへん嬉しいことです。新人の皆さんは、ワイズとキリスト教についてどのように考えておられるでしょうか。

国際憲法の第2条 綱領と目的 には、「イエス・キリストの教えに基づき」と書かれており、キリスト教を信じていることが要請されているように受け取る人もいますが、そんなことはありません。上記の文言のあとに「あらゆる信仰の人々が共に働く世界的友好団体」とあり、西日本区の定款でも「あらゆる人々が宗教、信条の相違を越えて」とキリスト教以外の宗教を認めているのです。ですから私たちワイズメンは、キリストの教えの根幹である「隣人を自分のように愛しなさい」を実行するよう努力すればよいと考えています。そしてワイズメンとしては、イエス・キリストの生き様に学ぶという謙虚さを持って、聖書を教養の書物として読んでいただきたいと思います。

毎週お寺へ行って説教を聞いたり、1日に何回も仏壇や神棚にお祈りをしたりするひとはほとんどいないので、日本人は、宗教心が薄いという人がいます。しかし、宗教は人に見せびらかすためでなく、その人の心の中の問題であり、毎日の生活において、自分に恥ずかしくない生き方をするように心がけている人であれば、宗教心があるということもよいのではないのでしょうか。

5月 例会プログラム

日時：2013年 5月21日 (火) 18:30~20:20

会場：土佐堀YMCA902号室

司会：水口美里メン

担当：B班 (岩原、北村、小森、水口)

1. 開会宣言・点鐘 奥田時夫会長
2. ワイズソング ー 同
3. ゲスト紹介 司 会 者
4. 聖句朗読・メッセージ 奥田時夫会長
5. 入会式 入会者 小島英恵さん
6. 食前感謝 奥田時夫会長
7. 晩餐と歓談 ー 同
8. ゲストスピーチ CASA専務理事 早川光俊様
「COP18報告 (カタール・ドーハ)」
9. ファンドオークション 岡野泰和メン
*使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。
10. YMCAニュース 小路清一連絡主事
11. インフォメーション 岩原義則書記
12. 誕生日・結婚記念日 奥田時夫会長
13. ニコニコ 司 会 者
14. YMCAの歌 ー 同
15. 閉会宣言・点鐘 奥田時夫会長

5月の強調テーマ <LT Leader-Training>

ワイズメンに対するクラブ内のトレーニングが出来ているでしょうか。ドロップアウトを減らすためにも考えてみましょう。

成瀬晃三理事 (名古屋)

例会報告

岩田 晋

4月

役員会報告

岩原 義則

YMCA 会館の 902 号室は土佐堀クラブのホームグラウンド。いつもは口の字型のテーブル配置が、この日だけは対面形式となった。ゲスト・ビジターの皆さんが多いため、急遽考え出された工藤方式だった。35 名という人数はいつもとは異なる熱気を呈していた。そして、土佐堀メンバーの出席率が 100% というオマケつき。なかのしまクラブのメンバーが 5 名、そして、その関連のゲストが 3 名、なつかしい顔は宝塚クラブの長尾会長、ゲストスピーカーはビルマ救援センターの中尾恵子先生。

今回のプログラムは入会式で始まった。例会ばかりでなく、役員会にも熱心に出席され、すでに顔馴染みとなった林真矢（はやし しんや）さんも聊か緊張の面持ち。入会式は何度見てもよいものです。食事の時間を利用して、宝塚クラブ長尾会長からチャーター 25 周年記念例会の PR。続いて、ゲストスピーチ。「民主化に向かっているビルマの最新事情」。ビルマの歴史に始まり、ビルマが今日抱えている問題に至るまで、広範囲のお話であるにもかかわらず、パワーポイントを有効に使い、小気味よいテンポで進みます。中尾先生のお話を聞きたくて出席されたゲスト・ビジターは身を乗り出すようにして聴き入っています。

ビジターのひとりがビルマとは切っても切れない関係の山地さんですから、もうビルマー色。中尾先生は京都でアウンサン・スーチーさんとお会いになったばかりとか。この日のスピーチのタイミングのよさ。奥田会長は「スーチー女史の来日を予想していたから」と。会長の慧眼か偶然か・・・それにしても、大変わかりやすく、勉強になる内容でした。小坂井メンが 5 月に府知事から表彰を受けることになったとの報告には思わず歓声と拍手！盛りだくさんのプログラム、時計と睨めっこの 2 時間でした。お疲れさま！



大住畑通信



隣の畑の玉葱はスクスク育っている。わが農園（右）の玉葱はどこまで追いつくか

日 時：2013 年 4 月 23 日（火）18：30～21：00

場 所：奥田事務所

出席者：奥田会長、生地、岩田、岩原、岡野、北村（メネット）、工藤、小森、小路（連絡主事）、只野、丹吾、永井、灰谷、林、牧口、水口

報告事項

1. 4 月例会

[4 月 16 日（火）18:30～21:00 大阪 YMCA 会館 902 号]
担当：A 班（岩田、工藤、牧口）

内容：ゲストスピーカー 日本ビルマ救援センター 中尾恵子さん
民主化に向かっている、ビルマの最新事情

2. 4 月例会で林真矢さんが入会されました。

3. 連絡主事に小路さんが復任されました。

4. B F 合計 34,920 円（現金 34,200 円、切手 720 円）

5. 5 月第 2 例会 日程変更

[5 月 29 日（水）18：30～21：00 奥田事務所]

協議事項

1. 5 月例会

[5 月 21 日（火）18:30～21:00 大阪 YMCA 会館 902 号]
担当：B 班（岩原、北村、小森、岩原、水口）

内容：ゲストスピーカー CASA 専務理事 早川光俊氏
環境問題・COP18 報告（カタルー・ドーハ）

2. 5 月（役員会、プリテン委員会）

[5 月 29 日（水）18：30～21：00 奥田事務所]

3. 6 月例会

[6 月 18 日（火）18:30～21:00 大阪 YMCA 会館 902 号]
担当：C 班（生地、岡野、小島、坂本、永井）

内容：今年度評価・次年度計画・次期会長方針説明
今年度評価・次年度計画 次期会長方針説明
（会長引き継ぎ式 6 月 or 7 月）

4. 次期役員名簿（次年度ロスターへの掲載原稿）

5. 名刺の作成 役員会で写真撮影

6. 西日本区大会・名古屋 6 月 22 日（土）～23 日（日）

4 月末で申し込み締め切りします

（現在申込者：岩田、岩原、岡野、岡野、岡野、奥田、小島、北村、北村、工藤、小森、只野、丹吾、灰谷、林、水口 以上 16 名）

7. 韓国 IBC 訪問 5 月 2 日～5 月 6 日

（岩田、奥田、小森、灰谷 以上 4 名）

済州・三多クラブ IBC 訪問

太田・ハンバットクラブ IBC 訪問

ユン・ジュファンワイズ韓国西区理事就任のお祝い

8. 2013 年アジア大会参加者募る

8 月 1 日～4 日 フィリピン・マニラ

（現在申込者：岡野、奥田、小坂井、小森、灰谷 以上 5 名）

9. 2015 年 8 月アジア大会（開催地 日本・西日本区）

クラブとしての関わり方

10. 写真代金の残金処理（只野準一ワイズ偲ぶ会）

11. 今村ワイズの寄付金（50,000-）使途の決定

12. 東日本大震災支援金支払

13. 小島英恵ワイズの処遇

14. 2015. 08 クラブ 65 周年事業

15. 2015～2016 中西部部長 2014. 10 次期役員研修会

International

ベツレヘムクラブ誕生！

2013年4月6日、聖地ベツレヘムにワイズメンズクラブが誕生しました。クラブ名はパレスチナベツレヘムワイズメンズアンドウィメンズクラブです。チャーターメンバーは16人、スポンサーは2011年にチャーターした東エルサレムクラブです。親クラブ同様ヨーロッパ地域スウェーデン区の独立クラブです。

認証状を手に握手するネーダー・アムシャ会長(右)と西村国際書記(左) エリコでのチャーター式にて



<アンニョンKOREA>

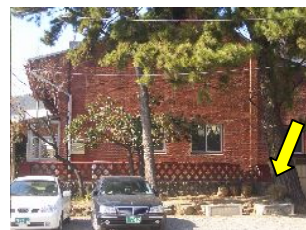
～韓国の石に見る日本～

岩田 晋

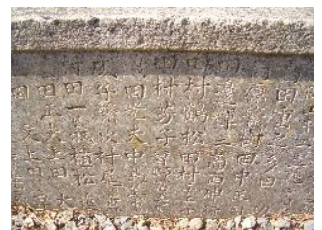
桜の街の慰霊碑

韓国で「桜」と言えば、慶尚南道鎮海(チネ)の軍港祭が有名です。私が韓国留学を始めて間もない頃、馬山出身のワイズメン・Cさんから、鎮海へ行くことを勧められました。「桜が綺麗だし、歴史の勉強にもなる」と。鎮海にはかねがね一度見たいと思っているものがあるので、この機会にいくことにした。バスを乗り継いで、やっとの思いで着いた鎮海は街全体が桜色のペールでスッポリと覆われたのではと錯覚するほど、まさに聞きしに勝る鎮海の桜です。露天商がずらりと並ぶ光景は日本と全く同じ。ただ、その数が日本の比ではなく、二・三百は優に超えるでしょう。まるでどこかの商店街が引っ越して来た感じ。見物客は肩をぶつけ合いながらすれ違います。ひとしきり桜見物を楽しんだ後、熱気を逃れて、女子高校の隣へ足を運びます。戦前はここに日本寺院がありましたが、今は韓国天理教鎮海教会となっています。教会敷地内、駐車場の脇に、半ば土に埋もれた状態で石塔の基壇らしきものが二基見られます。これが今回の鎮海踏査の目的です。学校の図書館で日本統治時代の京城日報で資料を探していた時、「鎮海の惨事」の記事が頻繁に出てくるので遡って調べてみると、昭和5年(1930)3月11日朝刊のトップ記事に鎮海の大惨事が掲載されていました。3月10日、陸軍記念日の祝賀行事が鎮海の大要塞司令部でも行なわれ、司令部内の演舞場兼工場の建物で鎮海の小学生を対象にした映画界が開かれました。朝鮮人の小学生も日本人の教師に引率されて映画を見に来たのですが、午後2時過ぎには既に会場は250名を越える観客で満員となり、

全員門前払いとなりました。映写中にフィルムが引火し、そばにあった20巻のセルロイド製フィルムに燃え移り、爆発炎上を引き起こして一瞬のうちに阿鼻叫喚の巷となりました。出入口が一ヶ所しかなく、逃げ場を失った学童に多くの犠牲者が出ました。数日後、小学校で合同葬儀が営まれ、翌年には供養塔が建てられました。碑の表面は破損した部分もありますが、よく見ると、右の碑には「百七霊供養之塔」、左の碑には犠牲者の名前が細かい字で沢山刻まれています。その中に唯一、韓国人の名前「朴貴順」が見られます。その由来を調べてみると、彼女は日本人幼児の子守をしていた12歳の少女ですが、映画会に連れて行ってくれとせがむ、主人の家の幼児の手を引いて会場へ行き、幼児とともに犠牲になったのです。学校へ行けず、日本人の家の子守をして家計を助けていた少女のことを考えると胸がふさがる思いがします。ソウルへ戻ってCさんにこの話をすると「一緒に名前を刻んでもらえたのが、せめてもの救いですねえ」。次回、鎮海へ足を運ぶのはいつのことでしょうか。



駐車場に残る二基の碑



碑の四面には犠牲者の名前が刻まれています

新入会者紹介

林 真矢
(はやし しんや)



平成25年4月からワイズメンズクラブに新入会することになりました林真矢です。

(1) 私が大学院生時代(昭和63年～平成3年)にある事で悩み、平成20年にキリスト教の洗礼を受けました。

(2) 昨年5月大阪市西区で開業医をしていた私の父が亡くなってから私は大阪教会の礼拝に通うようになり、(3) 土佐堀クラブの灰谷隅夫氏に偶然出会いました。(4) 私が高校生時代に土佐堀のYMCA予備校に通い関西医科大学に合格したのが懐かしかった事等から、(5) 同クラブへの入会を希望し、承諾をいただきました。私は昭和61年に母校を卒業して以来、一般内科を専門として、現在は西淀川区の苗加(のうか)病院に勤務しております。私はネットの「アメブロ」にペンネーム「きんぐすたつと」で投稿して居り、自分がキリスト教徒になった理由を、ブログの助けを借りて説明できるようにしました。国際交流やボランティアの理解も深めたく思っておりますので、宜しくお願いします。

大住畑通信

春の大住農園

緋色の桃の花咲く南山城の大住の里は春そのものでした。日曜日は所用があり、行く事が出来なかったため、平日の「出勤」となりました。久しぶりに訪ねた農園の三列の畝に玉葱の細い茎が伸びているのを見て、ホッと安堵の胸をなでおろし、早速、除草作業にかかりました。草の中には、紫色の花をつけたカラスのエンドウもあり、春の訪れを感じさせます。除草作業が終る頃、少し離れた畑で作業をしていた老婦人がワイズ畑へ近寄り、「草取りも大切だけれど・・・この玉葱、少し元気がないと思いませんか？隣の畑の茎と随分違うでしょ？」と。要するに肥料が足りないということ。「このままでは赤ちゃんみたいな玉葱しか獲れないよ」と。結局、肥料をやることになった。この方はこの辺り一帯の畑の所有者の岡本さん。岡本さんの指導を受けて、畝に溝をつくり、肥料を撒いて土をかぶせる。早めに除草作業を終えて、帰途、京橋で昼食に美味しいものを、と考えていたから聊か当惑した。岡本さんと一緒に作業をして、三列の作業が終ったのは4時頃。汗びっしょり。「よく畑へ来るたびに、畝を見ながら、玉葱の苗がおなかをすかしているなあと思っていたから、丁度よかった！」と嬉しそうでした。それにしても、親切な方です。さあ、この結果がどう出るか。今から収穫の時が待ち遠しく感じられます。(岩田晋記) (写真は2ページ参照)

YMCAニュース

■第241回大阪YMCA早天祈祷会

日時： 5月17日(金) 7:30～ 8:30

場所：大阪YMCA会館10Fチャペル

証し：正野忠之さん(大阪河内ワイズメンズクラブ)

■2013年度大阪YMCA基本方針、年間聖句及び年間讃美歌決定！

基本方針「大阪Yで時代を拓く！」

年間聖句「兄弟愛をもって互いに愛し、

尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。」

(ローマの信徒への手紙12章10節)

年間讃美歌『讃美歌21 419番

「さあ、ともに生きよう」

■連絡主事が変わります

小島さんから小路さんへ

■創立記念礼拝

日時： 6月 1日(土)

場所：大阪YMCA会館

▽ 5月の予定

2～6日 韓国IBC訪問

済州・三多クラブ

太田・ハンバットクラブ

21日(火)クラブ例会(18:30～)

土佐堀YMCA902号室

29日(水)第二例会・役員会(18:30～)

奥田事務所

29日(水)ブリテン委員会(19:30～)

奥田事務所

▽ 6月の予定

18日(火)クラブ例会(18:30～)

土佐堀YMCA902号室

25日(火)第二例会・役員会(18:30～)

奥田事務所

25日(火)ブリテン委員会(19:30～)

奥田事務所

▽ 5月のお誕生日

26日 福永 稔子

29日 岩田 千代

▽ 5月の結婚記念日

4日 小森 三省

<今月の題字写真> フジ 4月中旬から咲き出した藤のツルが左巻はヤマフジ、右巻はノダフジです。ノダフジ発祥地は福島区玉川付近です。(撮影・文：奥田会長)

4月例会出席者数

メンバー	21名
メネット	4名
コメット	0名
ビジター	2名
ゲスト	8名
出席者合計	35名

4月例会出席率

会員例会出席者	21名
メーキャップ	0名
合計	21名
現会員数	22名
出席率対象数	20名
出席率	100.0%

B F

切手	720pt
現金	34,200pt
今期合計	34,920pt

ニコニコ

4月分	15,224円
今期合計	97,380円

TOS ファンド

4月分	10,500円
今期累計	73,360円
残高合計	1,251,844円